

園芸生産 拡大への道

「長ねぎ生産拡大推進 事業」の現状と 今後の予定

当JAでは「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」を目指し、転作田で園芸振興ができる「長ねぎ生産拡大推進事業」に取り組んでいます。

冬期間から育苗してきた苗は順調に生育し、3月20日から定植が始まり、5月30日に全ほ場が終了しました。平成30年度は昨年度より大幅に面積が増加したことを踏まえ、定植機を2台に増やして適期に定植ができるよう取り組みました。今後は、収穫まで土寄せや防除などの作業を行っていきます。

現在、早期に定植した長ねぎで3ヶ月程経過し、生育は順調に進んでいます。一部ほ場では5月の大雨の影響で停滞水が生じてしまい、生育に若干の遅れが出ましたが、排水対策をしっかりと行い現在の生育は回復しています。6月の梅雨時期は多湿による病気の発生が懸念されましたので、早期発見と予防防除の徹底に取り組みしました。今後も7月中旬からの収穫に向けて管理を徹底していきます。

5月中旬から原則、毎週水曜日に県酒田農業技術普及課の担当者としてJA職員でほ場巡回を行い、長ねぎの生育状況の把握に努めています。巡



▲6月20日生産者とほ場巡回し意見交換しました

回中に得た情報は生産者に速やかに通知し、適期の追肥や小まめな除草といった管理作業のサポートに努めています。

また、生産者を交えてのほ場巡回も月に1回のペースで行い、実際にほ場で生産者と長ねぎを観察しながら意見交換を行い、栽培技術の向上を図っています。ほ場巡回は全てのほ場の収穫が終了するまで続けます。



園芸事業専門員
佐藤 義人

草刈機

Pick up
items!



OREC

WM757P
馬力:7.0ps
刈幅:710mm

フリーナイフ仕様
前進3速、後進1速
前輪部が可変可能
刈取り部のカバー材質は「コルテン鋼」
プロ仕様!高耐久・高能率



株式会社

齋藤農機製作所



SGC705RD
馬力:最大5.8ps
刈幅:700mm

安全性と便利性を考えた
前進3速、後進1速
前後両輪駆動
業界最高速度0.78m/s

お問合せは最寄りの農機センターへ